

## 第 50 回高齢者排泄ケア講習会

### アンケート集計結果

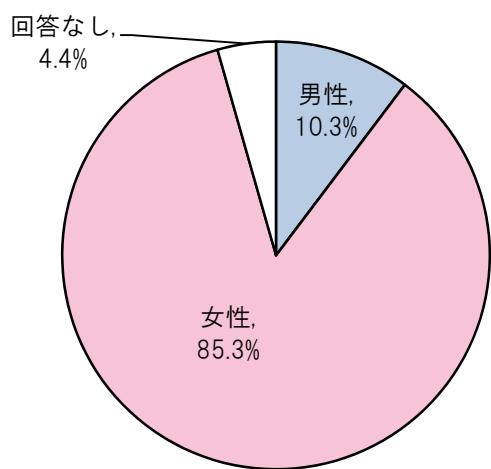
\* H29.3.25 (土) 実施

会場： アクロス福岡

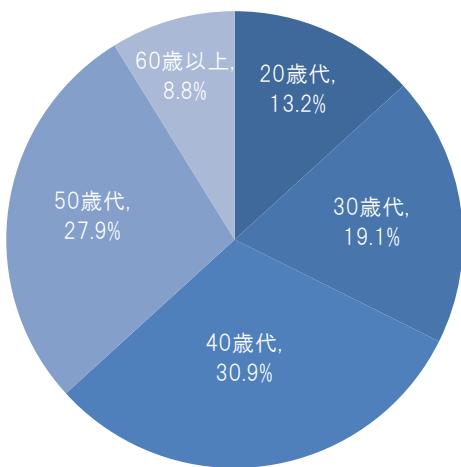
講習会参加者 86 名／アンケート回答者 68 名（回答率 79.1%）

## ■ あなたご自身についてお伺いします

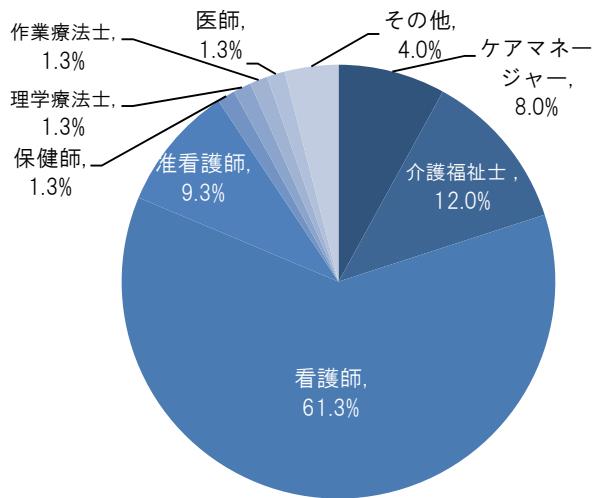
### 1】性別



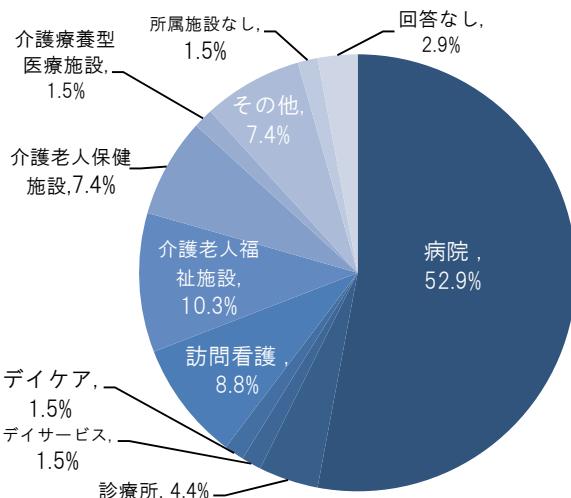
### 2】年齢



### 3】職種

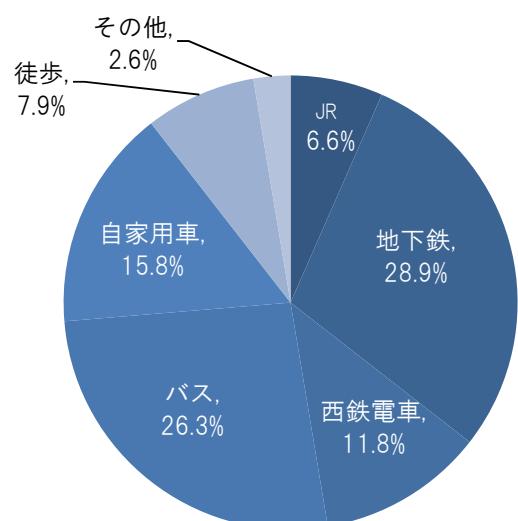


### 4】所属施設

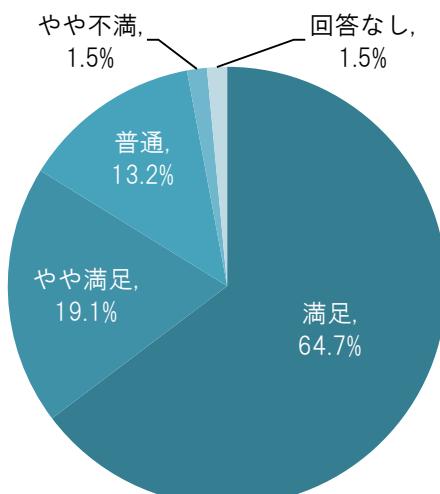


## ■ 高齢者排泄ケア講習会についてお伺いします

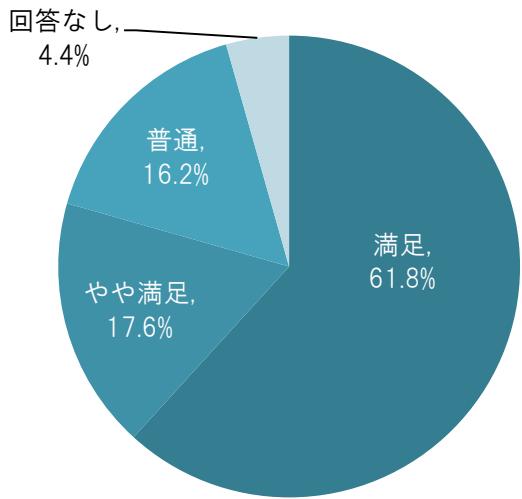
### 1】ご来場の際に利用された交通機関



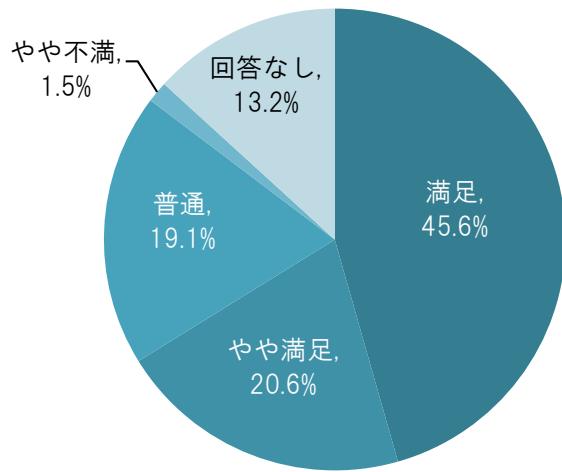
### 2-1】本日の講習会の内容について 『要支援・要介護者への“排尿介護”』



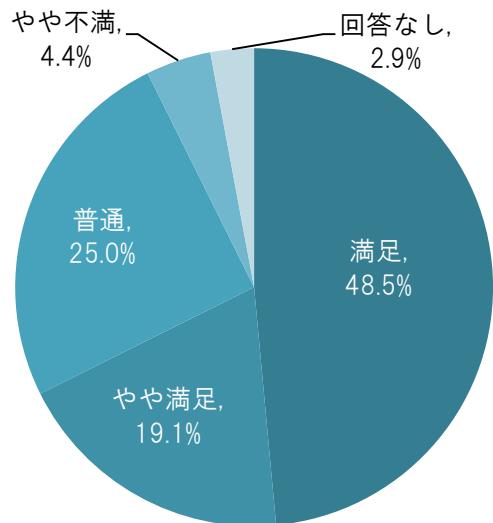
2-2】本日の講習会の内容について  
『「神経因性膀胱」の排尿管理』



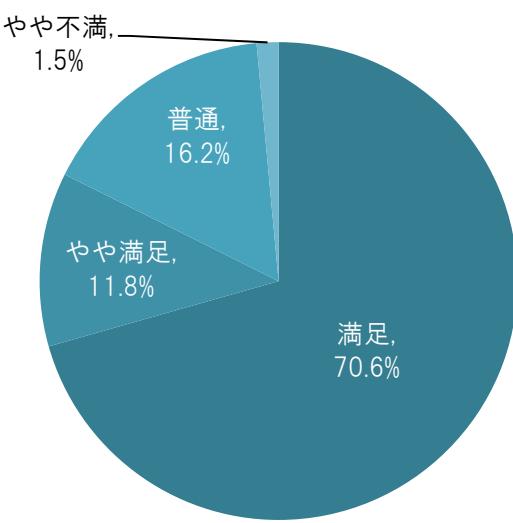
2-2】本日の講習会の内容について  
『膀胱留置カテーテル管理について』



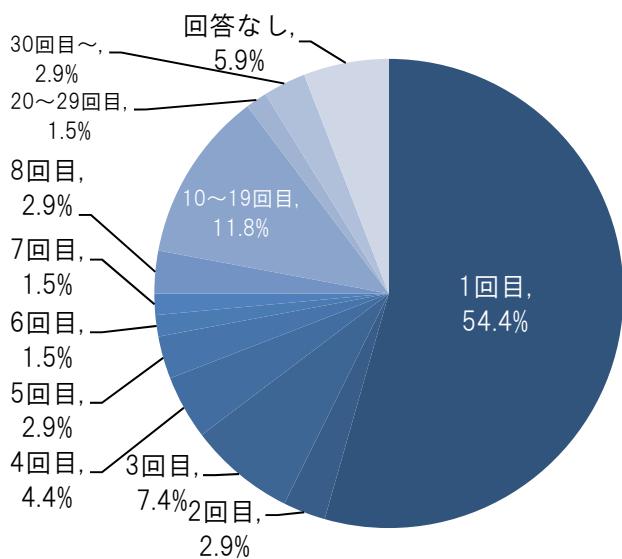
3】本日の講演時間について



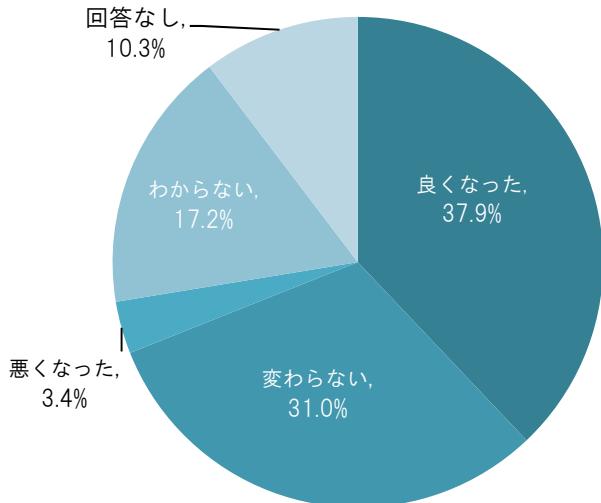
4】本日の会場について



5】今回でこの講習会は何回目のご参加ですか？



6】複数回参加されている方にお尋ねします。  
この講習会に参加することで、あなたが所属している施設の排泄管理の状況はよくなりましたか？



6】 皆さんにお尋ねします。排泄管理の状況の改善についてなにかご意見がございましたら、ご記入ください。

- 今まで導尿や留置のある方は入所対称ではなかったが今後入所させていきたいと思い今後研修に参加していきたいと思っています。泌尿器科のない病院の入院患者さんは検査なく残尿測定や内服だけで評価し留置になっている人が多いように思います。その後の評価もなく留置したまま→尿路感染のくり返し→なんとか改善されないのかなと思います。
- オムツパットの性能が良くもれることなく1日3回のオムツ交換だけでも皮膚トラブルは見られていない。排尿が多い少ない（入居者への配慮）関係ない。業務の流れ個人判断の対応はできにくい。（排尿少ないとあとで換える）

7】 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望など、ご意見がございましたらご記入ください。

講習会の感想：

- 1つ目と2つ目の講演は難しかったです。3つ目の講演はためになりました。
- 2つ目の講演は恐らくおもしろい内容だったのだろうと思いますが、私には専門的過ぎて

講習会で取り上げてほしいテーマ：

- ストーマケア、在宅でのオムツ選定のポイント、スキンケア、精神疾患の排泄ケア
- 在宅での排泄ケア、おむつに関して（現状）等知りたい。また参加したいです。
- 食欲不振、スキントラブル
- 「医師がいない看護が少ない老人福祉施設での排泄管理」についてなど
- 排便障害と排尿障害の関連性について
- 排便障害-腹式呼吸、直脱、排尿障害-骨盤底筋体操など、症状・病態に対するリハビリ
- 排便管理を増やしてほしいです
- 排尿トラブルによる精神的な部分の落ちこみからのADLの低下に対しての心のサポートについて講習会で取り上げてほしいです。
- 膀胱ろうや尿路結石について
- 認知症で排泄障害のある方へのアプローチ
- 排尿日誌と薬剤の選択について
- 訪問看護について
- 地域医療（在宅）での介護Nsがどのような排泄介護をおこなっているかお話をききたいと思います。